

私たち、「未来きらりプログラム」で

ふくいの女性リーダーを目指します!!

「未来きらりプログラム」は、福井県とお茶の水女子大学が協力して、作成・実施している、福井の女性のための独自の独自の人材育成プログラム。県内企業で働く女性が集まり、リーダーとしてのスキルを磨いています。



プログラムが目指すのは「仕事」「家庭」「ゆとり」のバランスが取れた女性リーダーの育成。平成24年度から開始し、本年度は33名が受講しています。受講生は毎年半数ずつ入れ替わり、1年目のメンバーはグループのリーダーとして、2年目のメンバーはリーダー的な立場で、共に協力しながら

女性の視点で越前和紙をプロデュース

2月28日にユー・アイふくいで行われたプレゼンテーション発表会。今年度の課題は「越前和紙を使ったビジネスプラン」です。9月にスタートし、製紙業に携わる女性らでつくる「越前和紙倶楽部の事務局・石川靖代さんの案内で工場を見学。また、専門家からマーケティングやプレゼンテーションの技術を学び、班ごとに独自の企画を練り上げてきました。審査には電通の林信貴氏や越前和紙の関係者ら7人があたり、最優秀賞、優秀賞が選ばれました。出された企画は、今後越前和紙のPRに活かされる予定です。



最優秀の企画はビジネスプランとしてスケールの大きさが高く評価されました。メンバーには賞品として県内産木材で作った置き時計が贈られました。

学んでいます。1年間を通して、自分なりのリーダー像を明確にし、必要な知識を身に付けていきます。後半は女性視点での新たな企画提案を実践する「仮想プロジェクト」に取り組み、学んできたことの総括として、プランの発表会が行われました。

仮想プロジェクト 「越前和紙を使ったビジネスプラン」を企画提案!!

最優秀賞 越前和紙と WASHI ECHIZEN

県内大学生100人に実施した調査から、日本では和紙製品が特別なものになっていると分析。増加する外国人観光客と東京五輪開催を踏まえてターゲットを外国人に設定し、ホテルに和紙の内装を施した和風ルールの設置と海外向け「ロゴマーク」の提案など海外戦略を提案しました。

アンケートや海外展示会への出展など、メンバー全員の仕事や生活経験を活かした提案が出来ました。最高の結果は、最後まで諦めなかったみんなの熱意です。



小川 陽子さん(福井経編興業㈱)

優秀賞 越前和紙を 新しい販路へ

少子化・晩婚化の日本において、子どもの数より多いペット。現在使われている段ボール製の棺を和紙で飾り、ぬくもりや高級感を演出して飼い主の心に訴えようと、サンプルも作製して説明。ペット関連業者やネット販売などの販路開拓で、和紙の知名度アップも狙います。

いつもは機械と向き合う仕事で、こんなに人と関わった経験は初めて。コミュニケーションって大切ですね。人前で発表する機会を持って、刺激になりました。



平 尚子さん(松文産業㈱)

megami ~和紙でつむぐストーリー~

大きな和紙を2人で漉いて、結婚、出産、誓い、別れの時など、人生の節目に少しずつ分けて使っていくという、1枚の和紙を人生に見立てたような、女性ならではの提案。越前和紙の伝統や福井の観光客にはカップルが多いことに注目しました。

1カ月前のリハーサルから、急遽内容を大幅に変更。時間が無く焦りましたが、後半の追い込みに皆のパワーを感じました。



佐々木 由里さん(越前町役場)

越前和紙DE おもてなし

吸湿性、消臭性に優れた和紙の特徴を前面に出した壁紙とカーテンを制作し、東京五輪会場の近隣施設に設置する案。まずは女性の目線で独自の商品企画。南青山291をリニューアルし、コラボルームを作ってアピール。製品は各工場の得意分野を活かします。

「消臭」というテーマに具体性を持たせるデータ収集に苦労しました。このプロジェクトで、越前和紙が大好きになりました。



松田 直恵さん(福井県国民健康保険団体連合会)

越前和紙ビジネス ~日本の誇れる文化を 越前から世界へ~

和紙を使った「東京オリンピック限定」のプレミアム商品を提案。空港では巨大和紙恐竜と和紙ろうそくで海外観光客を出迎え、開会式では巨大和紙で書道ガールズによる書のパフォーマンスを企画。PRのため制作した「和紙ダンス」を、SNSを使って発信します。

プレゼンできちんと伝えるため、メンバーの意図をキャッチするのが一番苦労したところ。でも本番は楽しく発表できました。



石内 ももよさん(㈱GAIA)

BIREJO倶楽部 ~肌と心と生活を潤す 商品ストーリー~

人口が減少する日本で、比較的生活に余裕があるシニア女性層。美に関心を示している女性を『美麗女』とし、この世代向けの化粧品を企画。和紙のフェイスマスクと美容成分として福井の日本酒や名水、梅などの自然素材を活用した美容液をセットで売ります。

限られた打合せ時間で「時間管理術」が身に付き、メンバー同士の絆も深まりました。仕事に活かそうです!



塚崎 生英さん(㈱福井県文化振興事業団)

平成25年度カリキュラム

- 4月 ビジネススキル講座 「女性リーダー論」
- 5月 お茶の水女子大学講義 「キャリアデザイン」 価値観や強み・弱みを考えながら、自分なりの目指すリーダー像を考える
- 6月 ビジネススキル講座 「チームコミュニケーション」 リーダーとしての「コミュニケーション」
- 7月 お茶の水女子大学講義 「ワークライフ・バランス」 必要性の理解と企業での取り組み
- 8月 ビジネススキル講座 「女性のメンタルヘルス」
- 9月 仮想プロジェクト ①プロジェクトの進め方 実践的な学びとなるプロジェクトのスタート。課題の越前和紙を使ったビジネスプランに、知恵を絞ります。
- 10月 J・W・i・n 共催 フォーラム開催
- 11月 仮想プロジェクト ②マーケティング 現状分析と戦略
- 12月 仮想プロジェクト ③企画立案とプレゼンテーション技術
- 1月 仮想プロジェクト ④プレゼンテーション 事前発表・修正
- 2月 仮想プロジェクト ⑤プレゼンテーション 発表・審査

内容は次のページで紹介!

ふくい女性活躍支援センター

ふくい女性活躍支援センターは、働く女性をサポートしています。
女性キャリア相談員による仕事の悩み相談や、スキルアップのための講座、働く女性のネットワークづくりを行っています。
今年の春からは、子育てが一段落して再就職したい女性や育児休業から復帰する女性の支援にも力を入れていきます。
新しいことにチャレンジしたい、自分に向いていることを知りたい、キャリアの幅を広げたいと考えているあなたをお待ちしています。

悩みを相談したい

キャリア相談

仕事に関する不安やモヤモヤをスッキリさせたいなら『キャリア相談』へ。相談員が話をじっくりとお聴きし、自分らしいキャリアプランを明確に描けるようお手伝いします。具体的なプランをお持ちの方には、ステップアップのための情報も提供します。



チャイルドルーム

講座を受講するときには、就学前のお子様をお預りします。



情報を手に入りたい

充実の図書・雑誌類

女性が活躍するためのヒント満載の図書や雑誌を閲覧、貸し出ししています。

講座で新しいスキルを身につけたい

キャリア・アカデミー 女性のチャレンジ支援コース

キャリアアップに役立つ実技を中心とした講座を実施しています。

春から
パワーアップ
します

出産や子育てなどで退職したけれど、もう一度働きたい女性の再就職を応援します。

- 求人情報を提供…資格を活かせる仕事や、子育てと両立しやすい仕事の求人情報を提供します。
- 再就職専門のマッチングアドバイザー…一人ひとりが希望する働き方に応じた就職情報を提供します。
- 保育コンシェルジュ…県内保育園それぞれの特徴をお伝えし、あなたのニーズに合った保育園探しをお手伝いします。

所在地 〒918-8135 福井市下六条町14-1
福井県生活学習館(ユー・アイふくい)2階

電話相談時間 火曜日～木曜日、土曜日/10:00～16:45
金曜日/13:00～20:00

☎ 0776-41-4244

✉ lady-go-fukui@pref.fukui.lg.jp

🌐 <http://www.manabi.pref.fukui.jp/you-i/>

検定実施中!!

① 検定問題をホームページから入手

家事チャレンジ検定 検索

- ② 解答用紙を8月8日(金)までに、郵送かインターネットのいずれかの方法で送る
- ③ 80点以上で合格証を発行
- ④ もっとやってみてほしいあなたは、実技試験にチャレンジ!(H26.9実施予定)



福井県男女参画・県民活動課
〒910-8580 福井市大手3-17-1
TEL.0776-20-0319 FAX.0776-20-0632
E-mail danjoken@pref.fukui.lg.jp

Woman's Projects

即実践できる
知識がいっぱい!!

会社で即実践できる知識と経験を得られました。漠然とした考えが明確になり、多面的に考えられるようになったのが一番の収穫です!!



川由香里さん
(新田塚コミュニティ)

タイムマネジメント力が
アップしました!!

仕事でのタイムマネジメント力が向上。異業種の方々と交流で新しいことへのチャレンジがより楽しく感じるようになりました。



近藤二三さん
(税理士法人たすき会)

元気とパワーを
もらいました!!

パワフルで元気な女性が多く、仕事や家事で忙しい中、上手に時間を使って課題をこなしていく姿に感動。私も時間を上手に使わなくては!



長谷川直美さん
(P.L.A.N.T.)

将来のイメージが
より具体的に!!

仕事、家庭、自分の生き方を、幅広く考えられるように。ほんやりとしていた将来像が、より具体的にイメージできるようにになりました。

石丸あゆみさん
(国立大学法人福井大学)

働く女性の課題を
再認識しました!!

働く女性の課題である、ワークライフバランスやコミュニケーションの大切さを学びました。これからのキャリアに活かしたいと思います。

吉田美恵子さん
(福井県商工会連合会)

素敵な出会いに
感謝!!

家事育児をこなし、日々の業務に全力で取り組む皆さんとの出会いが何よりの収穫。とてもいい刺激と励みになりました。ありがとうございます!

吉田倫代さん
(ネットヨクタ福井)



ふくい女性ネット
第6期副会長
高村 亜希子さん
(勝越マゼット)

自ら考え行動すること

業種を超えたメンバーと様々な体験を通して、私たち女性が自ら考え行動し、可能性を広げていく大切さを実感。県内外の女子大学生や他社との交流会が印象に残っています。ご支援下さいました関係者の方々はもちろん、職場や家族の支えに、深く感謝いたします。



ふくい女性ネット
第6期会長
川岸 道子さん
(福井物自動車)

ことに心から感謝いたします。

カリキュラムに感動!

カリキュラムの一つ一つが新鮮で、今後キャリアを積み重ねていく上で多くのことを学ぶことができました。特にフォーラムの企画運営、仮想プロジェクトの取り組みを通して、一歩を踏み出す勇気と自信、そして新たな仲間を得られたことに心から感謝いたします。

6期生コメント
The 6th class
Comment

「未来きらりプログラム」を終えてスキルアップを実感!!
働く女性のステップアップを実現するプログラムとして、全国的に注目を集めている「未来きらりプログラム」。受講生に感想を聞きました。



各プランを、林氏ほか越前和紙関係者や企業の女性リーダーらが審査。それぞれの立場から、突っ込んだ質問も投げかけられました。

2年目の今年は、クオリティが上がり、高いレベルでの競い合いになりました。昨年からは半数のメンバーが残り、経験を活かしてチームをリードしたと想像していましたが、「企画は女性ならではの感性が活かせる分野。発表の中にもいくつかそんなアイデアがありました。実は企画の中で皆さん常にはやらないこと。どう問題を解決するか、家庭と仕事の両立を考へることも企画です。」
福井は女性の有職率が高いのに管理職が少なく、未来きらりプログラムはそんな女性たちに「二歩前に出よう」と肩を押す試みで全国的にも注目されていると聞いています。「刺激になった」という参加者の声は嬉しく、この経験をエネルギーに自分の人生を「企画」してほしいですね。

未来きらりプログラムで
生き方も”企画”して
仮想プロジェクト講師
株電通 林信貴氏